

## 国民健康保険税条例

## 改正案など賛成多数で可決

医療費の伸びを見込み、1人当たり税額は11万2,544円

6月定例会市議会を、6月2日から28日まで27日間の会期で開催しました。

定例会では、一般会計補正予算など専決処分を行ったことの報告のほか、工事請負契約の締結や条例の一部改正、一般会計補正予算など25件の議案について、各委員会審査を行った後、本会議でいずれも原案のとおり承認・可決しました。人事案件1件は、本会議で同意、「豊岡市基本構想の策定について」は継続審査としました。

また、委員会提出議案1件は可決、意見書2件および請願2件は採択しましたが、陳情2件については不採択としました。

## 賛否が分かれた議案

次の議案について、反対、賛成の討論がありました。したが、表決の結果、いずれも原案可決となりました。

## 国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定

29年度の1人当たりの医療費の伸びを4・4%と見込み、急激な国保税増加の緩和を図るため、前年度繰越金の2分の1相当額1億5千万円を活用するとともに、国保財政調整基金（以下「基金」という。）1億円を取り崩し、1人当たりの国

国保加入者は所得が低く経済的にも弱い市民が多く、引き上げをしない提案をするべき。

さらに、29年度末に大きな赤字が予想され、基金は大きく残ることを見込んでいたのではないかと。なぜなら、国保会計の基金は県に持参する筋合いのものではなく、基金が増え残ることを考慮したのではないかと考えられる。昨年度大幅に引き上げており、28年度は赤字分すべてを国保税に回し

国保加入者の負担を軽減するべきと考え提案に反対する。

## 反対討論（要旨）

● 今回の改正について29年度は、1人当たり2・6%増の11万2544円、金額にして2749円の引き上げ、28年度の9・8%増、金額にして9809円の大幅引き上げ、合わせると1万2558円の引き上げになる。3億円の赤字のうち1億5千万円と基金1億円を取り崩して国保税の減税にすると説明があったが、

## 賛成討論（要旨）

● 医療費は増加傾向にあり、国保財政の健全な運営が今以上に重要となる。前年度繰越金の2分の1相当額1億5千万円に加え、基金から1億円が充たされ、対前年度比2・6%増の11万2544円となった。国保税は医療分に相当する基礎課税分だけでなく、後期高齢者支援金等課税分並

びに介護納付金課税分の財源になる。国保税として、軽減策をとらなかつた場合は、対28年度14・69%、1万6339増の12万6134円となる見込み。この案は、豊岡市国民健康保険運営協議会の答申を尊重したものである。30年度から実施される県単位化に向けて、さらなる計画的な運用と医療費の適正化に努め、国保財政の健全な運営を求めて賛成する。

（会派…かがやき議員）

## 29年度国保会計（事業勘定）補正予算

1人当たりの国保税額を11万2544円と見込んだ上で、基金1億円、前年度繰越金1億5千万円を追加するなど、補正後の予算総額を1億25702万6千円とするもの。

## 反対討論（要旨）

● 国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の反対討論の内容と同様であり、反対する。

（会派…共産党おおぞら議員）

## 賛成討論（要旨）

● 国保税の税率算定に当たっては、社会情勢を考慮し、中長期的な視野に立った基金の運用がされており、適切な予算である。国民健康保険は、被保険者の全体の相互扶助で成り立つ社会保障制度であり、今後も収納率の向上と、医療費の適正化対策、基金の計画的な活用を努めることを要望し賛成する。

（会派…かがやき議員）

## 旬な解説

## ※国民健康保険制度改革（県単位化）とは

現在市町村が運営する国保制度は、医療費の増加により全国的に財政が脆弱化している。そのため30年度から都道府県も保険者となり、広域化・財政基盤の拡大を図り、制度の安定化を目指すこととなった。医療に係る給付費用は兵庫県が支払い、本市は県が決定する納付金を支払うこととなる。なお、その財源となる国保税の賦課徴収や資格管理、保健事業などは本市が引き続き担うこととなっている。



一般質問のようす

## 可決したその他の議案

### 消防ポンプ自動車の購入

市内消防団に配備する

消防ポンプ自動車3台と小型動力ポンプ2台、また出石分署に配備する消防ポンプ自動車及び積載資機材を吉谷機械製作所から購入しようとするもの。

### 小中学校教育用情報機器の購入

市役所及び小学校10校で使用するサーバ2台、タブレット122台、パソコン教室用パソコン99台、校務用パソコン159台を豊岡市(株)コラポラから購入しようとするもの。

報告第11号「豊岡まちづくり株式会社」、第12号「一般社団法人豊岡観光イノベーション」、第13号「株式会社日高振興公社」、第14号「株式会社シルク温泉やまびこ」、それぞれの決算及び次期事業計画に関する報告に対し異議なく了承すべきものとした。なお、委員

会意見を付すことに決定した。

豊岡まちづくり株式会社については、アルチザン事業が目指す靚を核とするまちづくりに好影響をもたらしている。人手不足解消のため人材育成の強化、観光地との連携インターネット販売業務の本格的立ち上げによる経営改善をさらに進められたい。

一般社団法人豊岡観光イノベーションについては、初年度の赤字に続き次年度も赤字を前提にした予算となっている。補助金ありきの事業は民間法人ではありえず、事業目的の達成と法人運営の健全化に一層努力されたい。

株式会社日高振興公社については、神鍋温泉ゆとろぎの熱源について安定性、採算性の面からペレット利用からガス利用へ移行してきている。CO<sub>2</sub>対策、環境対策の観点より改めてペレット

の利活用について検討を行われたい。

株式会社シルク温泉やまびこについては、宿泊部門のリニューアルによる効果は出てきているが、年間を通じた利用者の確保に向け対策を講じられたい。

### 29年度6月補正予算の主要事業

除雪機緊急整備事業補助金 補正予算額2千万円

区や地域コミュニティ組織が共助により市道、生活道路等の除雪を行うために購入する除雪機について購入経費の一部を補助するもの。(24年度、27年度の制度の復活)  
ポート競技合宿誘致 補正予算額140万円

2020東京オリンピックピック・パラリンピック競技大会におけるポート競技について、フランスチームの強化事前合宿の誘致のために、9月24日からアメリカで開催される世界選手権に市長が出向く。フランスチーム関係者に、誘致に向けての交渉を行うもの。

本会議での各議員の賛否を公開します。掲載のない議案は全会一致で可決されました。

賛成は○、反対は×。棄権、除斥等は「-」。議長は採決に合わないので「/」で表示しています。

## 意見が分かれた議案の賛否一覧表

議員名	青山憲司	浅田徹	伊賀央	井垣文博	伊藤仁	井上正治	上田伴子	上田倫久	奥村忠俊	関貫久仁郎	木谷敏勝	嶋崎宏之	竹中理	田中藤一郎	椿野仁司	西田真	野口逸敏	広川善徳	福田嗣久	前野文孝	升田勝義	松井正志	村岡峰男	審議結果
豊岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	×	可決
平成29年度豊岡市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	×	可決
平成28年陳情第2号 日高医療センター問題に関する陳情書	×	×	-	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	○	不採